

MS250-10001/2

GR スプリングセット

取付・取扱要領書

この度はGRスプリングセットをお買い上げいただきありがとうございます。
 開封時に必ず構成部品がそろっていること、製品に損傷が無いことをご確認ください。
 本書には上記商品の取付け・取扱要領について記載してあります。
 取付け前に必ずお読みになり、正しい取付け、取扱いを実施してください。
 なお、本書は必ずお客様にお渡しいただき、車内に保管していただくようお願いいたします。

- 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品は専用設計の為、必ず専用のGRショックアブソーバーセットと同時装着してください。
- 取付け作業は、必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項に従い作業を行ってください。



本商品は、インテリジェントクリアランスソナー(以下ICSという)装着車には取付けできません。ICS装着車へ取付けた場合、ICSが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。



本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。
 該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)及び、本書・本製品の【交換・脱着時の設定ガイド】に従い、必ず再設定を実施してください。
 再設定、調整を行わない場合、TSS (Toyota Safety Sense) が正常に作動しません。
 必ず再設定・調整・点検を行ってください。

■ 品番・適合車種

品 番	適合車種	年 式	型 式	適 合	備 考
MS250 - 10001	C-HR	'19. 10~	NGX10	1. 2L ターボ FF 車	'19. 10~マイケンゾウ以降 インテリジェントクリアランスソナー (ICS) 装着車は除く
MS250 - 10002	GR-S		XZY11	1. 8L HV FF 車	

- ・専用のGRショックアブソーバーセット (MS260-10001/2) との同時装着が必須となります。
- ・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

	部 品 名	数 量	備 考
①	フロントコイルスプリング	2	
②	フロントスプリングバンパ	2	
③	リヤコイルスプリング	2	
④	リアアッパーサポート A s s y	2	
⑤	取付・取扱要領書 (本書)	1	
⑥	コーションラベル	1	車両貼り付け用 × 1 各資料貼り付け用 × 2

■ 取付け、取扱い上のご注意

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 してはいけない行為	
 必ずおこなっていただくこと	

警告

-  本商品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
-  エンジンルーム、マフラーの近くに作業が及ぶ場合、冷めている事を確認して作業を行ってください。熱いままでは作業を行うと火傷や思わぬケガの原因になる場合があります。
-  車両より取外したボルト、ナット類を再使用する場合は、サビや劣化を点検して不具合がある場合は必ず新品部品と交換してください。
-  取付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締付けてください。締付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。

注意

-  本商品の取付け、交換作業は必ず専門の整備工場で行ってください。
-  本商品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
-  本商品を工具でつかんだり、落下させるような乱暴な扱いはしないでください。キズや衝撃により破損や事故の原因となる場合があります。
-  部品の取付け、交換の締付け作業時にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。
-  取付け、修理、交換等でスプリングを圧縮する際は均一に圧縮して過大に圧縮する事はしないでください。破損や事故の原因となる場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
-  装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定、調整、確認を実施してください。

■ 取扱い上のご注意 （ご使用になるお客様へ）

-  本商品には十分な強度、耐久性を持たせてありますが保管状態や走行によっては故障が起こる可能性があります。保管や走行、取扱いに際しては十分にご注意ください。
-  急発進、急制動、急旋回などの無理な走行や乱暴な運転はしないでください。製品に過剰な負担がかかり、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故を誘発する原因になりますので絶対にお止めください。
-  本商品は舗装路での走行を想定しています。悪路などを走行する際は、安全な速度で走行してください。
-  装着後に衝突等の衝撃を受けた場合は、直ちに使用を中止して取付け販売店にて点検を受けてください。
-  走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車して、取付け販売店にご連絡ください。そのまま走行を続けると重大な事故や破損の原因となる場合があります。

■本商品は1年・20,000Kmの保証を実施いたします。(1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

■ コイルスプリングの取付け

- ・ 該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり取付け作業を行なってください。
取付け方法／取付け時の規定トルクでの締付けは、純正部品と同様に行ってください。
- ・ フロントコイルスプリング(①)
フロントコイルスプリングはスプリングシート端末に、コイルスプリング下側の端末を合わせて、スプリングに印刷の[TRD]ロゴの向きが正位置になるように上下方向を注意し取付けてください。
※スプリング圧縮時はスプリングが弓なりに反るような圧縮をしないように注意して下さい。
※スプリングは、インシュレーター(ショックアブソーバダストカバー)へ確実にかん合するよう取付けください。
- ・ フロントスプリングバンパ(②)
必ず構成部品のフロントスプリングバンパをフロントショックアブソーバーに取付けてください。
※純正部品のフロントスプリングバンパは使用しません。
- ・ リヤコイルスプリング(③)
純正部品の識別ペイントと同様にスプリングに印刷の[TRD]ロゴの向きが正位置、車両外側になるように取付けてください。
純正部品の識別ペイントと[TRD]ロゴは同位置に印刷してあります。
- ・ リヤアッパーサポート A s s y (④)
必ず構成部品のリアアッパーサポート A s s y (④)をGRリアショックアブソーバーに取付けてください。
※純正部品のリアアッパーサポート A s s y は使用しません。

■ 取付け後の確認

- ・ 専用のGRショックアブソーバーとの組み合わせで取付け後、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各種の再設定、調整、点検を実施してください。

※再設定の際は、下記の【交換・脱着時の設定ガイド】をご確認の上、再設定を行ってください。

- ・ 装着後に数kmの試走を行い、異音や干渉、各部に緩み等無いことを確認する。
- ・ 装着後の取付け部は、定期点検時などに緩み等が無い点検を行ってください。

■ 交換・脱着時の設定ガイド

GR スポーツサスペンション及び、単眼カメラ／ミリ波レーダー／フロントガラスの交換
脱着を行った際は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、以下の再設定・調整
点検を行う。

GR スポーツサスペンション 交換・脱着時

- ・ ホイールアライメント点検・調整
- ・ ヘッドランプレベリングシステム初期化
- ・ クルーズコントロール フロントカメラ調整(フォワードレグニッションカメラ調整)
- ・ クルーズコントロール ミリ波レーダー調整(ミリメートルウェーブレーダセンサ ASSY 調整)

単眼カメラ／ミリ波レーダー／フロントガラス 交換・脱着時

- ・ クルーズコントロール フロントカメラ調整(フォワードレグニッションカメラ調整)
- ・ クルーズコントロール ミリ波レーダー調整(ミリメートルウェーブレーダセンサ ASSY 調整)

※ 純正部品に変更する(戻す)場合も、同じく再設定・調整・点検をしてください。

■ コーションラベル貼り付けガイド

本コーションラベルはGRスポーツサスペンション装着車専用品です。
GRスポーツサスペンション装着後に、必ず図示の3カ所に確実に貼り付けを行ってください。

① コーションラベル図

【販売店様へのお願い】

本製品を装着した際は、この「コーションラベル」を指定の位置に貼付してください。詳しくは、本製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

本製品はインテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車両への取付けはできません。ICS装着車両へ取付けられた場合、ICSが正常に作動しなくなり、必ず再設定が必要です。ICCSが正常に作動しないこと、絶対に装着しないこと。

また、本製品を装着した際は、調整・点検が必要となります。該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）と本製品の設定マニュアルに従い、必ず再設定を実施すること。

フロントガラス、単眼カメラ、ミリ波レーダーの脱着、交換の際も同様に再設定を実施すること。再設定、調整を行わない場合、Toyota Safety Senseが正常に作動しません。確実な再設定・調整・点検を行うこと。

【メンテナンスノート貼付用】

＜鏡面貼付＞

（当該車両はGRスポーツサスペンション装着車です）

本製品はインテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車両への取付けはできません。ICS装着車両へ取付けられた場合、ICSが正常に作動しなくなり、必ず再設定が必要です。ICCSが正常に作動しないこと、絶対に装着しないこと。

また、本製品を装着した際は、調整・点検が必要となります。該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）と本製品の設定マニュアルに従い、必ず再設定を実施すること。

フロントガラス、単眼カメラ、ミリ波レーダーの脱着、交換の際も同様に再設定を実施すること。再設定、調整を行わない場合、Toyota Safety Senseが正常に作動しません。確実な再設定・調整・点検を行うこと。

販売元：株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

08231-SPKL0

【取扱書貼付用】

＜当該車両はGRスポーツサスペンション装着車です＞

本製品はインテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車両への取付けはできません。ICS装着車両へ取付けられた場合、ICSが正常に作動しなくなり、必ず再設定が必要です。ICCSが正常に作動しないこと、絶対に装着しないこと。

また、本製品を装着した際は、調整・点検が必要となります。該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）と本製品の設定マニュアルに従い、必ず再設定を実施すること。

フロントガラス、単眼カメラ、ミリ波レーダーの脱着、交換の際も同様に再設定を実施すること。再設定、調整を行わない場合、Toyota Safety Senseが正常に作動しません。確実な再設定・調整・点検を行うこと。

【車両貼付用】

△ 注意

当該車両はGRスポーツサスペンション装着車です。車両姿勢が変更となるため、専用の再設定が必要となります。詳しくは本製品付属の設定マニュアルをご覧ください。

※インテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車には取付不可。ICSの機能が正常に作動しません。絶対に装着しないこと。

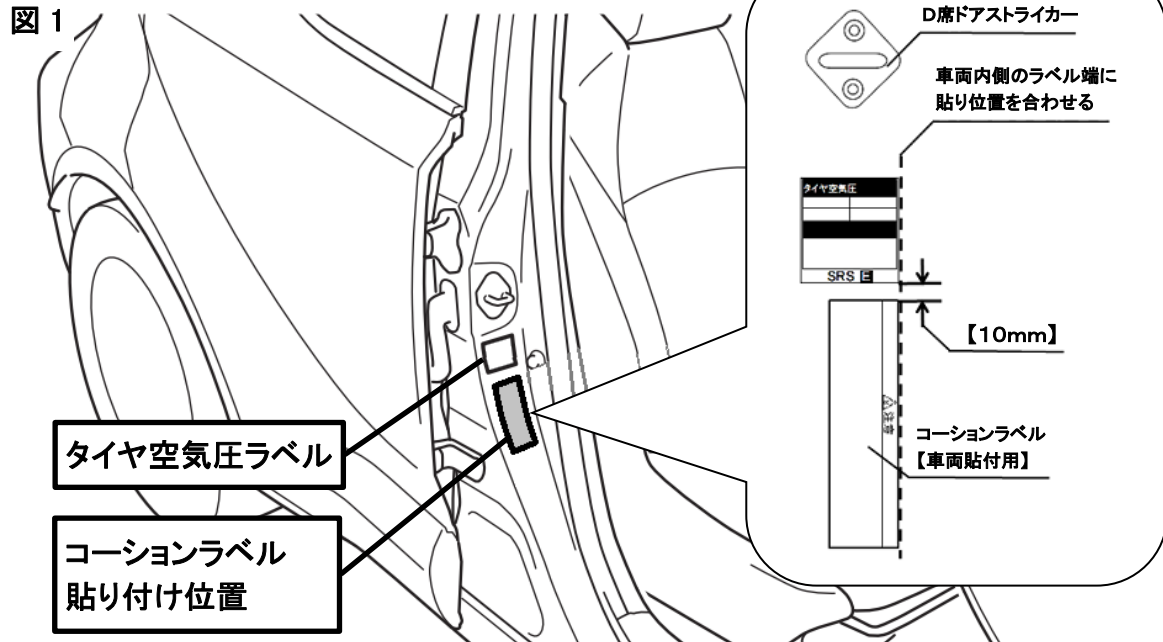
販売元：株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

② コーションラベル貼り付け

コーションラベルは、次ページ以降の貼り付け要領に従い、指示部3カ所に貼り付けてください。

・車両貼り付け用ラベル

D席側センターピラーのタイヤ空気圧ラベル最下面から10mm下の位置にコーションラベルを貼り付ける。

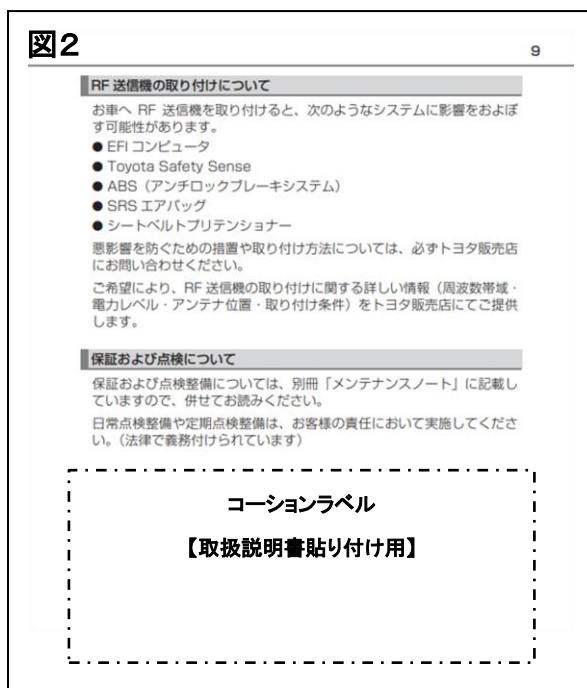


※ 貼り付けの際は、車両貼り付け部を清掃、脱脂の上、貼り付けてください。

※ デフコーションラベルのある車両は最下面のラベルを基準にして、図1を参照の上、同様の位置に貼り付けてください。

・取扱説明書(オーナーズマニュアル)貼り付け用ラベル

図2



貼り付け位置は、図2のように取扱説明書の「知っておいていただきたいこと」(6～9ページ)の最終ページ(9ページ)の余白部分に貼り付けてください。

・メンテナンスノート貼り付け用ラベル

図 3

本保証書で保証する車両

車両型式										
車台番号										
TECS車種型式										
TECS保証内容										
発行販売店名	販売店名 (認印)									
	テクノショップ (支店、店舗)									
	住所 TEL									

■二次保証手続き・保証書再発行手続き等の履歴

手続内容	手続き日	販売店名 (店舗)
① 新車保証書発行 (初度登録日)	年 月 日	
②	年 月 日	
③	年 月 日	

■販売店装着部品および販売店架装物等

部品 / 架装物内容	添付保証書の有無	取付日	販売店名 (店舗)
①	有・無	年 月 日	
②	有・無	年 月 日	
③	有・無	年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

コーションラベル
【メンテナンスノート貼付用】

■その他

年 月 日	
走行距離	
交換年月日	販売店名 (認印)
年 月 日	
走行距離	

貼り付け位置は、図3のように
メンテナンスノート内の保証書部
「■その他」の欄に貼り付けてください。

本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。



該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)及び、本書・本製品の【交換・脱着時の設定ガイド】に従い、必ず設定を実施すること。

再設定、調整を行わない場合、TSS (Toyota Safety Sense) が正常に作動しません。
必ず再設定・調整・点検を行うこと。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD 商品問合せ窓口

TEL:050-3161-2121

<https://www.trdparts.jp/>



TOYOTA CUSTOMIZING & DEVELOPMENT